

令和 7 年度 第 8 学年 音楽科 年間指導計画及び評価規準

学期	月	時数	題材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	2	曲の形式を生かして歌おう（3） ○浜辺の歌	「浜辺の歌」の曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 音域や強弱に応じた発声，子音や母音の発音などを身に付けている。	「浜辺の歌」の表現に関わる知識（曲想と形式や歌詞との関わり）や技能（音域や強弱に応じた発声，子音や母音の発音など）を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	「浜辺の歌」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	5	3	パイプオルガンの音色を味わい、形式による曲の構成を聴き取ろう（3） ○小フーガト短調	「フーガト短調」の曲の形式や構成について理解している。	「フーガト短調」の鑑賞に関わる知識（曲の形式や構成について）を得たり生かしたりしながら，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	「フーガト短調」の鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	6	4	曲想を味わいながら合わせて歌おう（9） ○時の旅人	「時の旅人」「自由曲」の曲想と楽曲の構造との関わりについて理解している。	「時の旅人」「自由曲」の表現に関わる知識（曲想と楽曲の構造との関わり）や技能（他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う）を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	「時の旅人」「自由曲」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	7	3	○合唱コンクール自由曲	他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。		
2	9	4	オーケストラによる表現を鑑賞しよう（2） ○交響曲第5番ハ短調	「交響曲第5番ハ短調」の曲想と動機の現れ方，ソナタ形式の構造との関わりについて理解している。	「交響曲第5番ハ短調」の鑑賞に関わる知識（曲想と動機の現れ方，ソナタ形式の構造との関わり）を得たり生かしたりしながら，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	「交響曲第5番ハ短調」の鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	10	4	アルトリコーダーのサミングや息のコントロールを身に付けて表現を工夫しよう（5） ○ソナタK.331 ・タブレットで演奏を録画し、練習の改善を図る。	「ソナタK.331」の曲想と音楽の構造との関わりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するための息のコントロールやサミングなどの技能を身に付けている。	「ソナタK.331」の表現に関わる知識（曲想と音楽の構造との関わり）や技能（息のコントロールやサミングなど）を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫している。	「ソナタK.331」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	11	4	曲の構成のよさや面白さを味わいながら鑑賞しよう（3） ○ボレロ	「ボレロ」の曲想とリズムや旋律の反復による音楽の構造との関わりについて理解している。	「ボレロ」の鑑賞に関わる知識（曲想とリズムや旋律の反復による音楽の構造との関わり）を得たり生かしたりしながら，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	「ボレロ」の鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	12	3	曲想を味わいながら合わせて歌おう（3） ○翼をください	「翼をください」曲想と楽曲の構造との関わりについて理解している。 他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。	「翼をください」表現に関わる知識（曲想と楽曲の構造との関わり）や技能（他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う）を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	「翼をください」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
3	1	3	ギターの基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう（4） ○ふるさと二重奏 ・タブレットで演奏を録画し、練習の改善を図る。	「ふるさと」のギターの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 創意工夫を生かし，他の声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。	「ふるさと」の表現に関わる知識（ギターの音色や響きと奏法との関わり）や技能（他の声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する）を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫している。	「ふるさと」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	2	3	リズムパターンをつくろう(2) ○8分音符と4分音符を組み合わせるリズム創作	「リズム創作」のリズムの反復や組み合わせによるリズムパターンの特徴を理解している。 条件に沿って8分音符音をつなげる技能を身に付けている。	「リズム創作」の表現に関わる知識（リズムの反復や変化などによるリズムパターンの特徴）や技能（条件に沿って8分音符をつなげたり組み合わせたりする技能）を得たり生かしたりしながら，まとまりのある創作表現を創意工夫している。	「リズム創作」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
	3	2	箏の基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう（2） ○さくらさくら二重奏	「さくらさくら」の曲想と音楽の構造との関わりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方などの技能を身に付けている。	「さくらさくら」の表現に関わる知識（曲想と音楽の構造との関わり）や技能（右手の使い方など）を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫している。	「さくらさくら」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫する学習に能動的・協働的に取り組んでいる。
		35	評価方法：授業内での観察及び、技能・定期テストの内容、ワークシートの内容			